

系 統 高流動水中不分離型無収縮モルタル

特 長 1) 流動性に優れる。
2) 水中不分離性に優れる。
3) ポンプ圧送性、空隙充てん性に優れる。

用 途 1) パイルベント橋脚耐震補強工法 (SSP工法) 用注入モルタル
2) PCウェル橋脚耐震補強工法 (PCウェルリフレ) 用注入モルタル
3) 水中部へのモルタル注入、充てん

配 合 比 AWモルタル粉体：水 = 2.5kg : 4.75 ~ 5.25kg (標準水量5kg)

	1袋あたりの配合	1m ³ あたりの使用量
AWモルタル粉体	2.5kg	1667kg
水	5kg (標準水量)	333kg
練り上がり量	約15ℓ	1m ³ (1000ℓ)

荷 姿 2.5kg/袋

可使時間の目安

タイプ	冬用 (W)	夏用 (S)
温度 [°C]	5 ~ 25	20 ~ 30
可使時間 [分]	60	45

単位容積質量 2000 ± 100 kg/m³ (2.0 ± 0.1 kg/ℓ)

貯蔵保証期間 3か月 (未使用、冷暗所保存)

消防法による区分 非危険物

毒物及び劇物取締法 該当しない

使用 方法 1) セット単位または配合比にしたがって計量して使用する。
2) 攪拌にはグラウト用の高速ミキサーを用いる。
3) 高速ミキサーに所定量の水 (4袋練りの場合：5kg × 4 = 20kg) を入れ、攪拌しながら粉体を徐々に投入して2分間混練りする。
4) 搬送にはグラウトポンプを用いる。

使用上の注意 1) 材料温度、気温、水温、攪拌機の性能により施工性が変化するため、予め試験練りを実施して4.75 ~ 5.25kgの範囲で水量を決定する。
2) 指定以外の材料を使用しない。
3) 作業時には保護具を着用する。
4) 流動性測定に用いる平板は、十分な水密性および剛性を持つ鋼製(SS400)のものとし、ゆがみ、表面の傷、汚れの付着がないものとする。
5) 流動性の測定は、フローコーンの内面の汚れ等を取り除き、離型剤 (CRC 5-56等) を均一に塗布してから行う。

⚠ 注 意

- 健康上、注意を要する物質を含有しています。
- 皮膚に付着すると“かぶれ”を起こすおそれがあります。
- 取り扱い中は、保護眼鏡、保護手袋、保護マスク等を着用してください。
- 詳細については安全データシート (SDS) を参照してください。